

キラリかさまプラン

第3次笠間市男女共同参画計画

(2018～2022)



平成 29 年度男女共同参画推進写真コンクール最優秀賞作品

笠間市

◇計画策定の趣旨

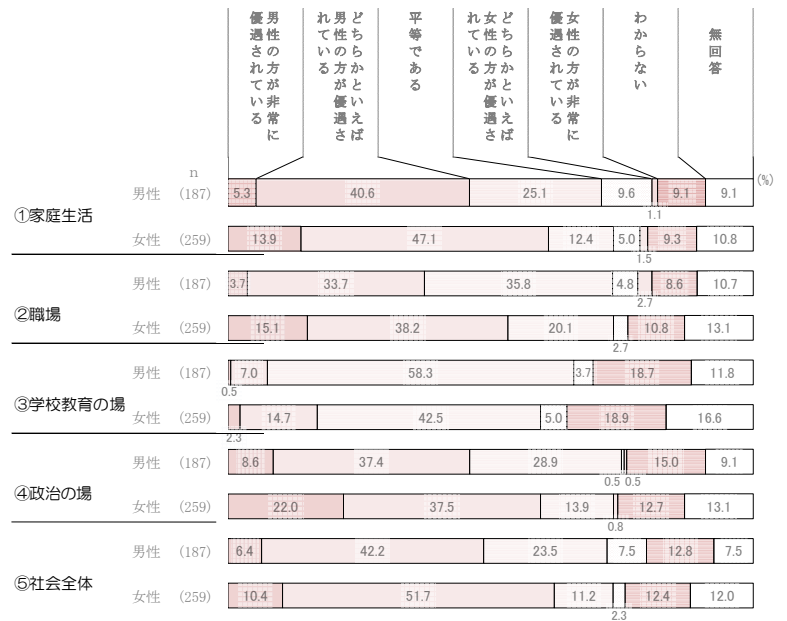
社会情勢が大きく変化する中、持続的な成長を実現し、活力を維持していくためには、性別にかかわらず多様な人材の活躍が必要になっていることから、「笠間市男女共同参画推進条例」の基本理念に基づき、男女共同参画施策のより一層の推進を図るため策定するものです。

◇笠間市の現状と課題

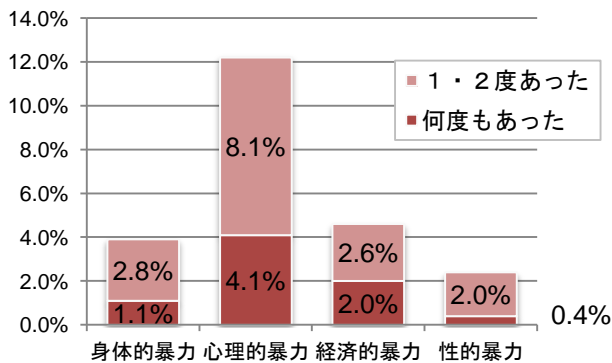
【男女の地位の平等感】

男女の地位の平等感とは、家庭生活や職場といった日常生活の分野や、政治の場、社会全体において、男性優遇の考え方が残っていると感じている人々が依然として多いのが現状です。

➡ 課題① 男女共同参画に関する理解の促進



資料：市民意識調査（平成 28 年）



資料：市民意識調査（平成 28 年）

【DVを受けた経験（女性）】

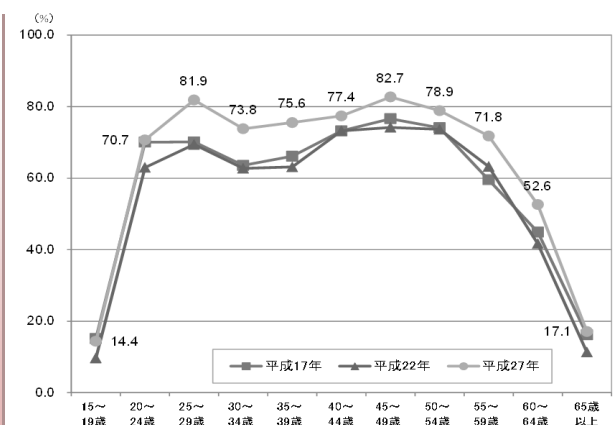
配偶者等からの暴力を受けた経験のある人（DV被害者）は、心理的暴力が最も多く、12%を超えています。

➡ 課題② 生涯を通して健康で暮らせる環境の整備

【女性の就業率】

女性の就業率をみると、結婚・出産・子育てなどによって就業を中断し、子育てが一段落したら再就職する「M字カーブ」を描いています。近年では、M字の底が上昇していますが、結婚・出産した女性が就業継続できる環境が整備されたとは明確にはいえない状況にあります。

➡ 課題③ 女性活躍と働き方改革

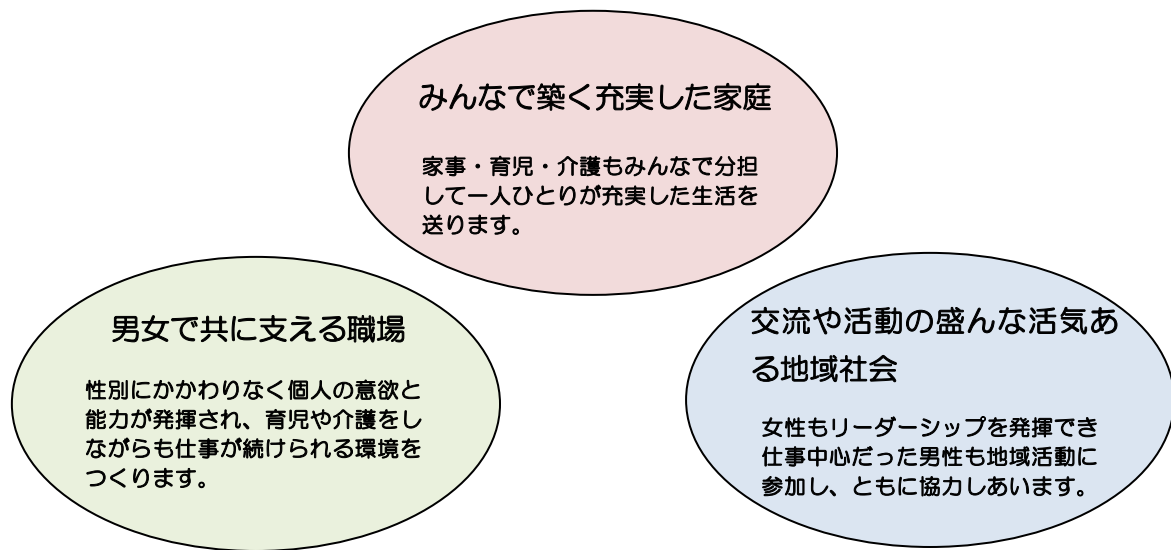


資料：国勢調査

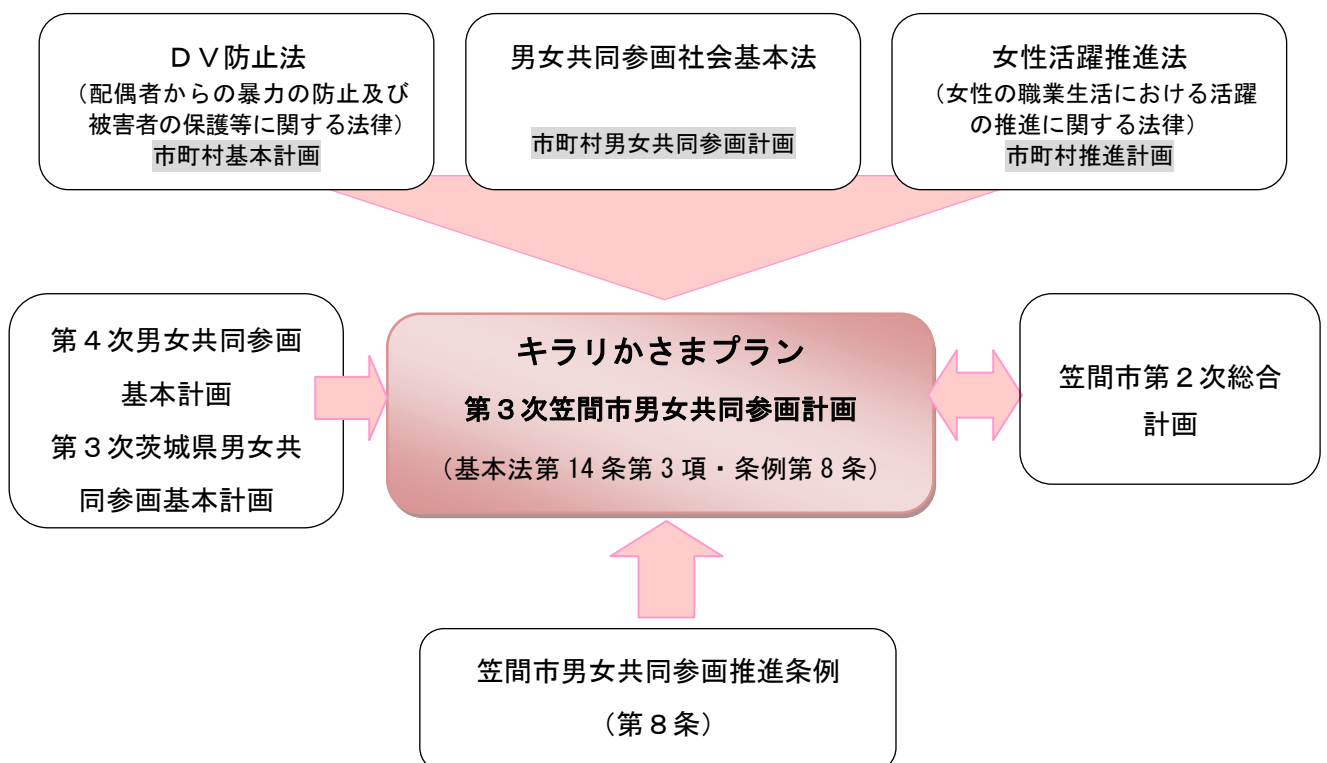
◇計画の基本理念

- 1 男女の人権の尊重と平等の確保
- 2 性別にかかわらず多様な生き方を選択できる社会づくり
- 3 男女が社会の対等な構成員として共同して参画する機会の確保
- 4 家庭生活における役割の共有と職場・地域活動との両立支援
- 5 国際的協調のもとにおける男女共同参画の推進

◇笠間市が目指す男女共同参画社会とは



◇計画の位置づけ



◇計画の期間

平成 30 年度（2018 年度）から平成 34 年度（2022 年度）までの 5 ヶ年を計画期間とします。

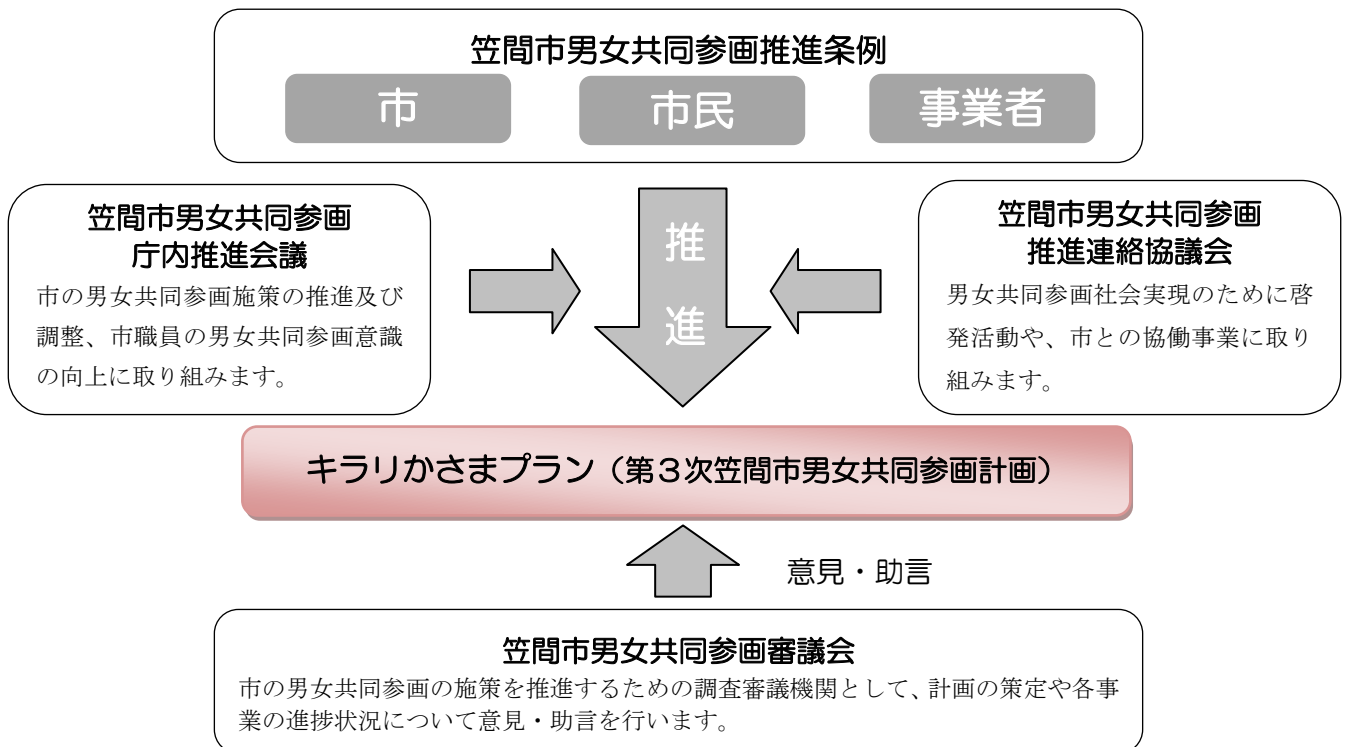
◇基本目標

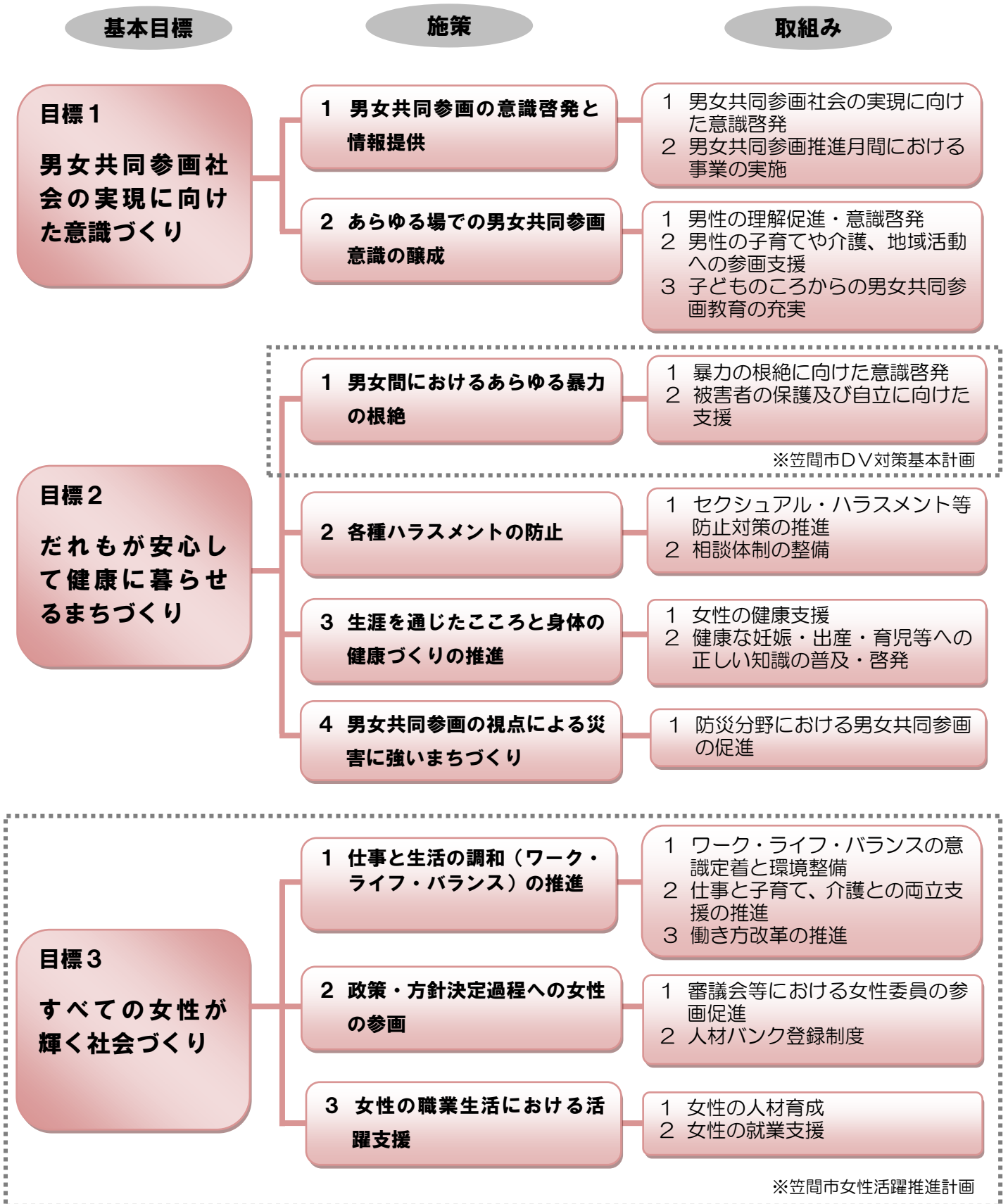
- 1 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり
- 2 だれもが安心して暮らせるまちづくり
- 3 すべての女性が輝く社会づくり

◇重点的に推進する視点

- 1 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発
- 2 女性の活躍と社会への参画促進
- 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 4 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

◇推進体制





◇目標指標

基本 目標	施策	項目	H28 (2016) 実績	H34 (2022) 目標値	所管課
1	男女共同参画の意識啓発と情報提供	男女共同参画社会について実現されていると思う人の割合	24.2%	30%	市民意識調査
		男女共同参画講座の受講者数	449人/年	500人/年	秘書課
		いいパートナーの日認知度	11.5%	15%	市民意識調査
	あらゆる場での男女共同参画意識の醸成	講座やフォーラム等の参加者に占める男性の割合	12.4%	25%	秘書課
		男女共同参画推進作品応募数	1648点/年	1700点/年	秘書課
		学校教育の場において男女の地位が平等であると思う人の割合	48.4%	55%	市民意識調査
2	男女間におけるあらゆる暴力の根絶	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）の認知度	56.0%	100%	市民意識調査
		配偶者・パートナー・恋人からの暴力等について相談したことあるという人の割合	27.3%	30%	市民意識調査
	生涯を通じたところと身体の健康づくりの推進	高校生に対する思春期教育講座の回数	2回/年	3回/年	健康増進課 秘書課
	男女共同参画の視点による災害に強いまちづくり	自主防災組織における女性防災リーダーの割合	1.2%	4%	総務課
3	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	(仮称)キラリかさま優良企業認定数	0事業者	30事業者	秘書課
	政策・方針決定過程への女性の参画	審議会等における女性委員の占める割合	29.0%	35.0%	秘書課
		女性が一人もない審議会の数	4	0	秘書課
		男女共同参画人材バンク登録者数	64人	80人	秘書課
	女性の職業生活における活躍支援	職場における男女の地位が平等と思う人の割合	26.4%	30%	市民意識調査
		女性リーダーの養成人数	14人	23人	秘書課
市職員の管理職に占める女性の割合（部長級以上）		7.7%	10%	秘書課	
	市職員の管理職に占める女性の割合（課長級以上）	9.2%	12%	秘書課	